

令和2年10月平戸市教育委員会定例会会議録

区 分	
日 時	令和2年10月20日(火) 午前9時30分開会 午前11時00分閉会
場 所	教育委員会 応接室
出席委員	筒井清信委員、戸田眞須美委員、久家孝史委員、宮崎トシ子委員 小川茂敏教育長
出席者	橋口教育次長 永田理事兼学校教育課長 石山教育総務課長 岩永生涯学習課長 今村文化交流課長 森川平戸図書館長

発言者	質疑等
教育次長	<p>(日程第1 開会)</p> <p>ただ今から、令和2年10月平戸市定例教育委員会を始めさせていただきます。</p>
教育長	<p>爽やかな秋晴れとなりました。委員の皆様にはご多用のところご出席いただきましてありがとうございます。早いもので今年もあと2月余り、年度後半に入りました。二学期になり学校訪問や運動会などで児童生徒の授業風景や活動状況を見る機会が多いわけですが、いずれの学校においても非常に落ち着いた雰囲気、真剣に学びに向かう子どもたちの姿を見ることができています。また、コロナ禍にあって気になる不登校につきましても、9月末で30日以上欠席者は、昨年度は17人、今年度は10人という状況です。昨年度は28人まで増加しましたが、今年度は20人を下回るのはないかと考えます。また、社会教育におきましては、依然として規模の大きい行事は中止を余儀なくされていますが、公民館単位の各種講座や地域スポーツなどは、徐々に実施の方向が見られるようになってまいりました。まだまだ予断を許さない状況ではございますが、感染対策を講じながら、できることから取り組み、足取りは遅くとも正常化を目指してまいりたいと存じます。</p> <p>それでは、議事日程により10月定例会を進めさせていただきます。</p>
教育長	<p>(日程第2 議事録署名委員の指名について)</p> <p>日程第2 議事録署名委員の指名につきまして、筒井委員、戸田委員を指名させていただきます。</p> <p>よろしくお願いたします。</p>

両委員	はい。
教育長	(日程第3 議事録の承認について) 日程第3 議事録の承認につきましては、9月定例会の議事録について事前に送付しておりましたので、ご確認いただいていると思います。
教育長	何かございましたでしょうか。 (「ありません。」の声あり。)
教育長	特にないようですから、9月定例会の議事録については、承認することよろしいでしょうか。 (「はい。」の声あり。)
教育長	9月定例会の議事録は承認されました。
教育長	(日程第4 教育長報告について) 続いて、日程第4 教育長報告です。
教育長	資料1ページをお開き願います。 主なものにつきまして報告いたします。まず、実績報告です。9月28日は市議会決算委員会に出席しました。29日は県教育委員会主催の教育長・校長合同研修会に出席しました。内容は、次年度の教職員人事異動についてです。10月7日は中総体の駅伝競技が久吹ダムコースで行われました。8日は第3期教育振興基本計画策定委員会を開催し、最終とりまとめを行いました。本日、策定委員会の委員長より答申をいただいたところです。 今後の予定です。10月31日は平戸市戦没者追悼式が予定されています。11月6日は、中部地区3小中学校が国及び県の研究指定校として研究してまいりました人権教育について研究発表を行う予定です。今年度はコロナ禍の影響で、各学校の自主発表ということで、参加者は市内関係者に限られます。11月7日は、英語暗唱大会を生月開発総合センターで行う予定です。18日の田平北小学校の研究発表は、市教育委員会の指定研究校として算数の学び合いについての研究発表です。 以上、報告いたします。
教育長	何かお尋ねはございませんか。よろしいですか。 (「はい。」の声あり。)

教育長	<p>それでは、報告済みとさせていただきます。</p> <p>(日程第5 議事)</p>
教育長	<p>日程第5 議事に移ります。</p>
教育長	<p>議案第25号 平戸市教育委員会公印規則の一部改正について 議題といたします。</p>
教育長	<p>事務局より説明願います。</p>
教育総務課長	<p>議案第25号 平戸市教育委員会公印規則の一部改正について ご説明をさせていただきます。</p> <p>以下説明、省略</p>
教育長	<p>ご質問はありませんか。</p>
教育長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>(「はい。」の声あり)</p>
教育長	<p>議案第25号 平戸市教育委員会公印規則の一部改正について 原案のとおり可決してよろしいでしょうか。</p> <p>(「はい。」の声あり)</p>
教育長	<p>議案第25号 平戸市教育委員会公印規則の一部改正について 原案のとおり可決いたします。</p>
教育長	<p>議案第26号 第3期平戸市教育振興基本計画について 議題といたします。</p>
教育長	<p>事務局より説明願います。</p>
教育総務課長	<p>議案第26号 第3期平戸市教育振興基本計画について ご説明させていただきます。</p> <p>以下説明、省略</p>
教育長	<p>第3期計画は、取り組み事項を明確にスリムに誰にでもわかりやすい計</p>

	<p>画にすることを心がけ、重点目標の設定は精査を行い絞り込みました。今、私たちが成すべきことは「郷土を愛する人づくり」であり、これを理念として位置づけました。</p> <p>第3期計画の策定にあたっては、策定委員会はもちろんのこと、総合教育会議、市議会所管委員会、教育委員会、教育委員会事務局職員、全体的に活発に様々な意見が出ました。</p>
委員	<p>ページ数は、第2期計画に比べると少なくなって精選され、全体的に焦点が絞られた計画になっていると感じます。後々の追跡調査のことを考えても重点的でやりやすい計画になったのではないのでしょうか。策定にあたって、途中経過をお知らせしていただいたことも良かったです。</p>
教育長	<p>他にございませんか。よろしいですか。</p> <p>(「はい。」の声あり)</p>
教育長	<p>議案第26号 第3期平戸市教育振興基本計画について 答申案のとおり可決してよろしいでしょうか。</p> <p>(「はい。」の声あり)</p>
教育長	<p>議案第26号 第3期平戸市教育振興基本計画について 答申案のとおり可決し、お手元の計画を成案といたします。</p>
教育長	<p>計画の配布や周知はどのように予定していますか。</p>
教育次長	<p>冊子の配布については、教育委員会関係機関及び各種委員、各支所、公民館、図書館等の施設にも配布するようにしています。また、市ホームページにも載せますので、必要に応じて閲覧ができますし、必要に応じてプリントアウトすることもできます。</p>
委員	<p>小中学校の教員一人ひとりが第3期計画をしっかりと読んで、日々の教育活動のなかに計画を活かす取り組みを行っていただきたいと考えます。</p>
理事兼学校教育課長	<p>この計画の趣旨が一人ひとりの教員に伝わらなければ子どもたちにも伝わりません。第3期計画が策定されたこと、その内容についてもしっかり伝えていきます。また、市ホームページにアップされますので、教員が必要な時に閲覧できるように掲載箇所の周知も行っていきます。教員研修のさまざまな場面で、第3期計画と関連付けた説明をしていきます。</p>

委員	2年目3年目に異動してきた教員が計画について知らないまま過ごすことがないようにお願いします。是非、年度当初に校長が学校経営方針を出す時には第3期計画に基づいた話をさせていただきたいと考えます。
教育長	そのように指導いたします。
委員	私も同感です。校長には、自校の計画に第3期計画を引用した取組みテーマを設けて重点的に取り組んでいただきたいと思います。
理事兼学校教育課長	平戸市教育の根幹となる第3期教育振興基本計画の意識づけについては、今後の校長会等でしっかりと伝えてまいります。
教育長	第3期計画と学校経営の関連性については、しっかりと認識するように伝え、学校現場に活かす指導を行ってまいります。毎年度の自己点検では、目標に掲げた数値の追跡は行っていますが、確かに、教育の根本となる精神論的な部分についての学校現場の意識の継続をどのように確認しているのか問われると、弱いところではあります。
教育長	心を打たれるものが多いです。ご指摘、ありがとうございます。
教育長	(日程第6 その他) 日程第6 その他 に移ります。 (1) 共催・後援等について 説明をお願いします。
教育長	学校教育課から、後援1件について説明をさせていただきます。 <u>説明、省略</u>
教育長	お尋ねはございませんか。よろしいですか。 (「はい。」の声あり)
教育長	(1) 共催・後援等については報告済みといたします。
教育長	続きまして(2)各課長報告に移ります。
教育総務課長	教育総務課です。資料9ページをお願いします。 実績報告です。9月28日、市議会決算特別委員会において令和元年度決算について審査を受けました。9月30日は第6回第3期教育振興基本

<p>理事兼学校 教育課長</p>	<p>計画担当者調整会議、10月8日は第4回第3期教育振興基本計画策定委員会に出席しました。</p> <p>今後の予定です。10月22日に令和3年度予算編成に向けて、第2回学校予算委員会が予定されています。</p> <p>以上です。</p>
<p>理事兼学校 教育課長</p>	<p>学校教育課です。資料10ページをご覧ください。</p> <p>実績報告です。9月29日、県教育委員会主催の教育長・校長合同研修会が佐世保市で行われ、次年度教職員人事異動関係の共通理解を行いました。10月2日、生月小学校で校長研修会が行われました。授業等の様子も見せていただきました。10月7日、中総体の駅伝競技が久吹ダムコースで行われます。13日、総合学校訪問を生月中学校で行いました。10月14日は教頭研修会が行われました。</p> <p>今後の予定です。10月24日土曜日、小学生を対象とした英検ジュニアを行います。10月26日から27日にかけて次年度人事異動の1次ヒアリングが行われます。同日、県・市町学校教育課長会議が行われます。11月4日、校長研修会が大島小学校で行われます。11月6日、人権教育総合推進地域事業の研究発表会を中部地区の3小中学校で行います。この事業は3カ年計画の文部科学省の事業でしたが、3年目の今年度は、コロナ禍の影響で国の事業委託がなされなかったことから、長崎県指定の研究発表を行います。参加はコロナ禍の関係で市内の教員に限られます。11月7日、平戸市中学生英語暗唱大会を生月町開発総合センターで行います。13日は、平戸市へき地・小規模校教育研究大会を野子小学校と南部中学校で行います。本来は長崎県の研究大会だったのですが、こちらもコロナ禍の影響で縮小されまして平戸市内の研究大会になりました。11月17日、津吉小学校で教頭研修会が行われます。18日は平戸市指定研究校発表会を田平北小学校で行います。教科は算数で、学び合いを研究テーマに行います。</p> <p>以上です。</p>
<p>生涯学習 課長</p>	<p>生涯学習課です。資料11ページをご覧ください。</p> <p>実績報告です。9月24日、第3回紐差小学校区通学合宿実行委員会がありました。今年度の参加者は7名で、10月13日から16日にかけて3泊4日で行いました。26日、第1回平戸市成人式実行委員会を行いました。10月1日は平戸市少年補導委員連絡協議会の役員会を開きました。今年度の研修会は各部会において開催するように協議を済ませました。10月5日は生涯学習推進会議、8日は体育協会3役会を行い、今年度の長崎県民体育祭の結団式は行わないことにしました。10月14日は平戸市社会教育委員会議を開催しました。15日は平戸小学校区通学合宿実行委員会を行い</p>

	<p>ました。平戸小学校区の今年度の通学合宿は行わないことが決定しました。16日、度島交流会館建設検討委員会に出席し、関係条例が制定されましたことから指定管理等について説明をいたしました。</p> <p>今後の予定です。10月21日、指定管理選定委員会が開催されます。生月地区2館の継続についての審査と度島交流会館の新規の指定管理について選定がなされます。同日、県民体育大会に出場する競技監督会が行われます。平戸市の18競技中、県大会が開催されるのは8競技のみです。10月24日は、第2回平戸市成人式実行委員会を行う予定です。26日は平戸市食育推進会議に出席いたします。28日、平戸市少年スポーツ指導者等研修会を行います。11月6日は、青少年育成ココロねっこ指導員等講習会が長崎県より来平して未来創造館で行われる予定です。11月14日から15日は長崎県県民体育大会が行われます。</p> <p>以上です。</p>
平戸図書館長	<p>平戸図書館です。同じく資料11ページをお願いいたします。</p> <p>実績報告です。10月11日、佐賀県玄海町から新図書館の建設ということで図書館建設関係委員の視察がありました。</p> <p>今後の予定ですが、10月21日、津吉はつらつ健康教室の皆さんが来館します。10月27日から11月9日までは、読書週間イベントとして工作教室や映画会などのイベントを企画しています。期間中は、3密対策等の感染症防止対策をとりながら行ってまいります。</p> <p>以上です。</p>
文化交流課長	<p>文化交流課です。資料12ページをお願いします。</p> <p>実績報告です。7月18日から9月27日にかけて、企画展「平戸の民俗行事と新収蔵品展」を島の館で行いました。9月25日、三浦按針没後400年事業実行委員会の役員会を行いました。26日は第1回平戸史再考講座「太洋路の成立と古代信仰」を行いました。同日、平戸市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、来年度事業について審議しました。10月1日、長崎県文化財保護行政主管課長会に出席しました。10月6日は、三浦按針没後400年事業実行委員会を行い、没後400年事業については、令和3年5月29日から30日に延期することを決定しました。10月7日から9日は平戸市美術展覧会の出品受付を行い、16日に審査を行いました。なお、入賞入選者の発表は10月21日に行い、作品公開は10月31日から11月22日にかけて市内各地区の会場で予定しています。10月20日、本日から11月末まで、友好都市であります中国南安市の写真展を未来創造館ほか各地区に会場を設けて開催します。</p> <p>今後の予定です。10月21日、指定管理選定委員会において、オランダ商館について審査を受けます。10月24日から1月24日まで、オランダ商</p>

	<p>館で「アジアの海ーオランダ商館ヘリテージネットワークと時代の産物」の企画展を行います。10月26日は亀岡神社で平戸神楽が奉納されます。31日は第2回平戸史再考講座「太洋路の発展と城郭」を予定しています。11月1日から30日まで、世界遺産春日集落イルミネーションイベントを行います。11月22日は第3回平戸学講座「平戸の庭園」を開催します。</p> <p>以上です。</p>
教育長	<p>課長報告が終わりました。ご質問はないですか。</p>
委員	<p>学校教育課長から授業の研究発表会等の報告がありましたが、今後、第3期計画のなかに大切な教育の一つであると位置づけた、ふるさと教育や情報機器を活用した学習が増えていくことになると考えますが、博物館や史料館、農業・漁業関係など、学校と市内の各施設・各地区等を繋いだ学習がスムーズに行えるような環境の整備をお願いします。</p>
理事兼学校教育課長	<p>これから遠隔授業は増えてきます。学校の実情を把握しながら学習環境を整えてまいります。情報機器を活用した学習は、これまでパソコン室が多かったのですが、今後はどんどんタブレットを活用して学習の場を広げていきたいと考えます。</p>
委員	<p>平戸図書館長にお尋ねします。読書週間のイベントのなかに、ぬいぐるみおとまり会が企画されていますが、子どもたちの様子のなかで、教育的意義はどういった言動に感じますか。</p>
平戸図書館長	<p>大きくは情操教育になるかと考えます。ぬいぐるみおとまり会というのは、子どもがいつも一緒に寝ているぬいぐるみをおうちの方と一緒に図書館にお泊りに連れていくと、翌日、ぬいぐるみを迎えに図書館にいったら、そのぬいぐるみが私の好きな本を連れて一緒におうちに帰ってくれるという流れです。子どもたちは、ぬいぐるみは寝ないで自分のために図書館で本を選んでくれたことを大変喜びます。サンタクロースがプレゼントを届けてくれた時と同じように、純粋に、親や図書館という地域からの目に見えない愛情を感じてくれているような気がします。このイベントは、子どもたちが、後々、子どものとき自分に注がれていた愛情、愛情に包まれて育ったことを感じるものと信じて企画しています。</p>
委員	<p>子どもたちがぬいぐるみを連れて図書館に行く時や迎えに行った時におうちの方や図書館の方と会話する情景が目に見えられます。心の教育は目に見えないものですが、子どもたちの年齢や成長の積み重ねを大事にした心温まるイベントだと感じます。</p>

委員	<p>幼児の日常生活は、相手をやっつける、やっつけても生き返るといった昨今のアニメやゲームに影響されているところが大きいと感じます。幼児とぬいぐるみの関わりも変わってきたと感じますし、ぬいぐるみを大事にする子供は以前に比べると減っているように感じます。ぬいぐるみおとまり会は、これからも大事にさせていただきたいし、もっと一般にも広めていただきたい企画だと考えます。</p> <p>もう一つ、生涯学習課の通学合宿についてですが、この企画も地域との関わりがあって、地域の愛情を感じる良い経験だと考えます。通学合宿でなければ得られない経験があり、代替えの経験はないのではなかろうかと考えます。コロナ禍でいろいろなイベントが中止になっているなかに、恐れずに事業を実施したことを称えたいです。</p>
生涯学習課長	<p>紐差小学校区の通学合宿については、地域の理解があって実現できました。コロナ禍にあって、各地区の公民館が感染症対策を含めて事業提案をするものの、なかなか一步を踏み出せないといった地域の実情があります。年度後半は、ご理解いただきながら徐々に進めていきたいと考えます。</p>
教育長	<p>他にないですか。</p> <p>(「はい。」の声あり。)</p>
教育長	<p>(2) 各課長報告については、報告済みとさせていただきます。</p>
教育長	<p>次は、(3) 教育次長報告です。</p>
教育次長	<p>令和元年度平戸市一般会計決算認定について報告いたします。</p> <p>教育委員会関係の審査は9月28日に開催され、原案のとおり承認されました。教育総務課・学校教育課関係では、「奨学金貸付事業」について、貸付状況等について質問がありました。また、平戸市内に就職した場合に返還の免除や減額などの定住促進を目的とする新たな制度の検討も必要でないかとの意見がありました。「ICT教育推進整備事業」では、近年のICT環境整備について質問があり、国の計画に基づき、その時折に最善の整備してきた旨の答弁をいたしました。委員からは、今後もICTを効果的に活用するよう意見がありました。「中学校英語暗唱大会事業」では、代表の選出、大会当日の参加状況について、質問がありました。大会の趣旨を理解してもらうため、大会の魅力をさらに生徒に周知し、また生徒の大会参加についても対応していきたい旨を答弁しました。生涯学習課関係では、「すみずみまで本を届ける事業」について、実績などについて質問があ</p>

	<p>りました。年間約3,800冊を配本していること、また、お話しや読み聞かせを行うなど読書推進に努めている旨の回答をいたしました。委員からは、更なる充実を図るよう意見がありました。「シーライフひらど管理運営事業」では、委託先の自主事業の実績やコロナ禍の影響に伴う損失補填について質問がありました。自主事業については、対予算では30万円程度の不足となっているが補填は行わないこと、またコロナ禍の影響に伴う損失補填については、企画財政課と検討中である旨の回答をいたしました。</p> <p>以上で報告を終わります。</p>
教育長	<p>ご質問はございませんか。</p>
教育長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>(「はい。」の声あり。)</p>
教育長	<p>(3) 教育次長報告は、報告済みといたします。</p>
教育長	<p>次、(4) その他 に移ります。</p>
教育長	<p>何かございませんか。</p> <p>(「ありません。」の声あり。)</p>
教育長	<p>私の方から一つ、野子中学校生徒の減少についてですが、野子中学校が令和3年度の中学進学意向について調査したところ、新1年生1名のみが在籍する状況になるのではなかろうかという結果が出ています。PTAは、臨時総会を開催したものの、会員全員に賛同を得られなかったということで、PTA主体の統廃合の動きは見送ることになると聞いています。ただ、この状況を教育委員会として放置していいのだろうかと考えます。つきましては、教育委員の意見等お聞かせいただければと考えます。</p>
委員	<p>過去の経験から、子どもの成長には教師の指導よりも学校生活の中に子ども同士の切磋琢磨の経験ができる環境があることが一番必要であると考えます。</p>
委員	<p>少人数で指導が行き届く環境が学力を向上させるのではないかと考えるかもしれませんが、決してそうではないと考えます。過去に、小規模校に勤務した時の経験ですが、学力の向上も人間関係の成長も、全て、子ども同士の学び合いのうえに成長するものだと感じました。子どもが子ども</p>

委員	<p>の先生になる環境、つまり、子ども同士の切磋琢磨が大人との関わりよりも子どもを成長させることを強く感じました。学校の意義を改めて感じた時でもありました。</p> <p>子ども同士の学び合いについてですが、大人は育てようとする気持ちから、どうしても子どもの味方をしてしまいます。これが時に子どもの成長を止めてしまうことがあります。対して、子どもの言動は、はっきりとストレートです。切磋琢磨が人間関係の成長につながるもので、すごく大切なことだと考えます。</p>
委員	<p>例えば、子ども同士がけんかをした時、以前であれば謝ってけんかを終わりにする方法をとることが殆どでしたが、今は、子ども同士で話し合いをしてお互いの気持ちを伝えあう方法をとります。時間はかかりますが、大人からの指図で行動するのではなく、子ども同士の関わりの中かで沢山のことを学びます。子どもは、一人で育つのではなく、互いの関わりの中かで育ちますし、互いの関わりで育てるものと考えます。善悪の判断も互いの関わりから学びます。幼いころから、互いに関わり、紆余曲折することが、自己の肯定や自信にも繋がっていくと考えます。</p>
委員	<p>子どもの数が減ったこと、少子化は時代の流れであって、その時々、どこにどのような教育施設が必要なのか、ふさわしいのかを考える時、先の3月の平戸幼稚園の閉園を思い出します。子どもの成長には、大きな集団での切磋琢磨は大切なことだと考えます。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。改めて、子ども同士の関わりによる学びや成長ができる場を教育の環境として整えることが教育委員会のあるべき姿であると、心を強くいたしました。</p>
教育長	<p>それでは、(4) その他 を終わります。</p>
教育長	<p>次は、次回定例会の日程についてです。 事務局、お願いします。</p>
教育次長	<p>事務局としましては、11月19日(木)午後1時20分から教育委員会の応接室でお願いしたいと考えております。同日、午前中は、田平南小学校の学校訪問を行います。</p>
教育長	<p>日程については、よろしいでしょうか。</p>

教育長	<p>(「はい。」の声あり。)</p> <p>次回の定例教育委員会は、11月19日(木)午後1時20分から教育委員会の応接室で開催ということで予定をさせていただきます。</p>
教育長	<p>ここで、一言お礼を申し上げます。</p> <p>筒井委員には、今期をもって教育委員を退任されることになりました。定例教育委員会への出席は本日が最後となります。筒井委員は平成28年11月19日に就任され、以来4年間教育委員をお勤めいただき、うち2年間は教育長職務代理者として、本市教育行政を担っていただきました。先生は教育全般に豊富な経験と識見をお持ちであり、常に教育情報の収集にも心がけられ、貴重なご意見ご提言をいただき、本市の教育をリードしていただきました。先生の柔らかな口調ながらも問題をズバリ指摘され、また、方向性を示していただき、我々事務方も大変に心強く頼りとしておりました。心からお礼を申し上げます。ご退任後も、教育委員の経験者として、教育委員会のよき理解者、助言者、協力者としてご指導賜りますようお願いを申し上げます。先生の今後ますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げまして、お礼の挨拶とさせていただきます。</p> <p>大変お疲れ様でした。ありがとうございました。</p>
委員	<p>今日が定例会出席の最後となりました。小川教育長をはじめ、教育委員の皆様、そして教育委員会事務局の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。4年前お話をいただいた時は長いと思った4年間でしたが、定例会、総合教育会議、教育委員研究大会、どれも出席するのが楽しくあっという間に過ぎた4年間でした。ただ、教育委員という大切な役目をいただきながら、何ができたろうか、何もできずに申し訳なかったという気持ちでいます。多岐にわたる教育行政に触れさせていただけたことは幸せでありました。本当にありがとうございました。これからは、一平戸市民として、陰ながら、教育活動を応援してまいりたいと考えています。本市教育行政の今後ますますのご発展と皆様方のご健勝をご祈念申し上げまして、お礼の挨拶とさせていただきます。</p> <p>本当にお世話になりました。ありがとうございました。</p> <p>(「ありがとうございました。」の声あり。)</p>
教育長	<p>(日程第7 閉会)</p> <p>以上をもちまして、令和2年10月定例教育委員会を終了いたします。</p>

午前 11 時 00 分 閉会

令和 2 年 10 月 20 日

会議録署名人

署名人 委員 _____

署名人 委員 _____

会議録調製職員